

令和7年度_東京純心大学_英語解答例_一般選抜第3回(20250309)

合計 100点

第1問 各1点×18問=18点

1	2	3	4	5	6	7	8
③	③	④	③	②	③	①	③
9	10	11	12	13	14	15	16
①	①	①	③	①	④	③	③
17	18						
③	③						

第2問 各2点×4問=8点

19	20	21	22
④	②	①	③

第3問 各2点×4問=8点 (23, 24正答で4点、25, 26正答で4点)

23	24	25	26
④	③	②	①

第4問 問27～34は各1点 × 8問 = 8点
 問35～39は各2点 × 5問 = 10点
 問40、41は各3点 × 2問 = 6点

27	28	29	30	31	32
③	③	④	③	①	②
33	34	35	36	37	38
④	④	③	④	①	①
39	40	41			
①	④	①			

第5問 各4点×8問=32点

42	43	44	45	46
③	①	④	④	①
47	48	49		
③	②	③		

第6問 10点

<解答例>

在宅勤務はコロナ禍の終息と共に下火になったが、ハイブリッド型勤務はその経験者の間で根を下ろしている。首都圏で在宅勤務する人の割合は42.3%から38.1%に減少した。週に1回以上在宅勤務する人の割合は2020年以降上昇し、70%を維持している。50%以上の人が週3回以上在宅勤務を希望している。若年層ほど在宅勤務を希望し、そのためには転職や起業も厭わない。67%が通勤の負担を軽減できるとする一方で、54%は身体活動の不足を懸念している。
 (200文字)